

所管	まちづくり企画部山岡振興事務所		
担当	市川 智明	問い合わせ	0573-56-2111 (内線 110)
所管	山岡地域自治区運営協議会 事務局 NPOまちづくり山岡		
担当	勝川 恒洋	問い合わせ	0573-56-3921

報道機関 各位

田んぼdeアートの見頃と観賞イベントの開催について

山岡の「田んぼdeアート」は、平成27年から始まり、今年で7回目の実施となります。25アールの田んぼをキャンパスに見立て、7種類の彩り鮮やかな観賞用の苗を植えて巨大な絵を作り上げるというものです。

今年のテーマは、「山岡町の地歌舞伎」です。山岡町では古くから地歌舞伎への取り組みが盛んに行われており、現在でも学校の総合学習の機会や町の芸能文化発表会などを通して、子どもたちに継承されています。この貴重な芸能文化が絶えることなく後世に継承されるよう願いを込めてデザインしました。

見頃を迎えたアートを広く周知いただくとともに、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 現在の状況

- ・7月7日(木曜日) 午前10時頃 イワクラ公園展望台から撮影(天気は晴れ)





2. 見頃の時期 6月下旬頃から9月上旬頃まで、色の移り変わりが楽しめます。
3. 場 所 山岡駅南 300 メートルの田 (25 アール)
4. 経 緯 「田んぼ de アート」は、山岡の里山環境を生かし、山岡駅やイワクラ公園周辺の活性化と交流人口の拡大を目的として、平成 27 年度に里山再生に取り組むイワクラ里山倶楽部が実施したのが始まりです。
しかし、事業には多くの労力と予算が必要であったため、28 年度はやむなく断念しました。こうした中で、山岡の疲弊した雰囲気打破しようと、山岡在住の 40 代から 50 代の有志約 20 人が「山岡元気プロジェクト」を発足。イワクラ里山倶楽部が実施した「田んぼ de アート」を引き継いで行うことになりました。
平成 28 年度は古代米を植えて収穫、販売して資金づくりを行い、平成 29 年度からは、市補助金も活用して「田んぼ de アート」事業を行い、今回で 7 回目の挑戦となります。
本年は、6 月 5 日 (日曜日) に、山岡元気プロジェクトメンバーや山岡中学校生徒らが田植え作業を行いました。
5. 田んぼ de アート 観賞イベント
- (1) 日 時 令和 4 年 8 月 7 日 (日曜日) 午前 10 時から正午
※雨天中止
- (2) 場 所 イワクラ公園 (恵那市山岡町田沢 3146 番地 2)
- (3) 内 容 ①屋台村 (五平餅、かき氷、野菜の販売など)、
②こども広場 (水鉄砲で遊ぼう、段ボール工作)
③歩き方指導
6. 主 催 山岡地域自治区運営協議会 (山岡元気プロジェクト)

